

北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第 3364 回例会・2022 年 4 月 20 日

本日のプログラム

新入会員卓話 「私の住んだ街と趣味」

北洋銀行北見中央支店 執行役員支店長 林 和則 会員

2021～2022年度国際ロータリーテーマ

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』

R. I. 会長 シェカール・メータ

第 3363 回例会（4月13日）の記録

ロータリーソング 我等の生業

ビジター 網走西RC 新谷 光一 様

会長挨拶 主藤会長

皆さんこんにちは。まずは本日新たに入会される北海道電力(株)の川又様。入会セレモニーがございますので宜しくお願い致します。また、本日ビジターとして網走西RCから新谷会長エレクトにご来訪を頂きありがとうございます。田尾さんとは同業という事で私も何度かゴルフをさせて頂きました。今シーズンも是非とも宜しくお願いしたいと思っております。

さて、昨日は20℃位になる気温でいよいよゴルフかなという感じでしたけれども、今日は雪が降りそうな寒さです。この時期と言えば先週のマスターズ。全米ゴルフ選手権大会という事でテレビ中継を見られた方もいらっしゃると思います。いよいよゴルフシーズンも始まり、市内のゴルフ場も結構オープンされているという事で、ゴルフをされる方はワクワクしているのではないかなと思っております。さて、このワクワクと言えばNHKの朝ドラ新シリーズ『ちむどんどん』。沖縄を舞台にしたドラマなのですが、これの意味として胸がワクワクするというのが『ちむどんどん』という風に言うそうです。そういうのもスタートしまして、新年度も本格的にスタートしたのかなという風に思っております。先日旭川の地で地区協議会がありました。いよいよ次年度モードも始まってきたという感じがします。本日のプログラムも新年度に向けての田尾エレクトの卓話でございます。本日もこの卓話を楽しみながら皆さん元気で楽しんでいきたいと思っております。本日もどうぞ宜しくお願い致します。



幹事報告 田巻幹事

1. 新入会員の川又健司さんですが親睦活動委員会に配属となります。
2. 新入会員の申し込みが来ております。住友生命保険相互会社北見支社長の米津知裕さん。三井住友海上火災保険(株)北海道中央支店北見支社長のいしぐるたつやさん。(一社)北海道電気保安協会北見支部長のとみたたくやさんです。3名の方への異議申し立てがございましたら19日までに申し立て下さい。
3. 緑と花の市民の会から緑の募金のお願いが来ております。募金頂いた後には緑の羽を是非付けて下さい。(29,500円の募金が集まりました。ありがとうございました。)



【新入会員】 川又 健司 さん
勤務先: 北海道電力(株) 北見支社 支社長
スポンサー: 和田会員



ニコニコBOX

田尾会長エレクト・帰山次年度幹事～去る4月9日・10日に旭川の地にて開催されました2022-2023年度地区協議会に14名で参加して参りました。ご参加頂いた会員の皆様に改めて御礼を申し上げます。また、次年度は色々盛り沢山の年となりますが、皆様のご協力を頂きながら楽しい1年にしたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



地区協議会に楽しく参加してきました

プログラム 会員卓話 「RLIについて」

田尾 航太 会長エレクト



概要と致しましては、RLIとはロータリアンの士気を啓発しモチベーションを高め、リーダーシップを養成するために世界各地の…云々という事で、国際ロータリーにて強く推奨されております。小グループ制によるファシリテーション手法による対話を通して、ロータリアン一人一人の自己啓発が指導力の向上とともにクラブを強化するプログラムとして導入されました。

特徴です。ロータリアン同士で語り合う事によってロータリーの知識を高め、ロータリーを知り、自らのスキルアップを行っていくという事で、18の様々な1時間毎の項目があり、これを1グループ10人位の小グループを編成しまして、そこにディスカッションリーダーというファシリテーターの方が付いて頂いて、そこで参加される私達受講生とやり取りをしながら進めていくというものでした。

RLIの目的ですが、1. ロータリーの活性化。ロータリアンとしての自主性と卓越した指導力を涵養しクラブとしての刷新性と柔軟性を育てる。ロータリアンとしての成長とロータリー間の確立を目指します。2. クラブ全体で人を育てる。クラブを越えての出会いを増やし、ロータリーとしての繋がりをもち、奉仕の心、円満な交際(寛容、忍耐、貞節、義理人情)、上手な自己管理、生活行動時間、リーダーシップ等を身に付ける機会を設ける事による。3. クラブの活性化。クラブの特定のリーダーを育成するのではなく、一人一人のリーダーシップを育みましょう。こういう目的で研修が開催されました。

次に今必要とされるRLIという事で何故今この研修なのかというところなのですが、1. 背景と問題点。ロータリーの創設から100年以上は経過し社会も人の意識も変化しました。ロータリアン世代間の意識や価値観に大きなギャップが生じています。これらはロータリー活動に直接的、間接的に支障をきたしています(先進国におけるロータリアン数の減少等)。2. 考えられる解決策。問題とされる要因を根本的に整理し、自発的に十分話し合い、ディスカッションを行い、ロータリアン一人一人がロータリーについて正しくより知識を深めよう。3. 期待出来る事。様々な考え方を謙虚に話し合う事が出来、人を思いやり尊敬しあう価値を享受しながらロータリー精神や情報の勉強の場を構築し、ロータリーの奥深さを知る事で啓蒙活動に役立ち、公共性イメージの向上、会員の増強、退会防止に繋げる。今回研修した中で最初にグループ討議をする時にディスカッションリーダーの方からルールを説明されたのですが、メンバーの意見に対しての反論は基本的にしないで下さいと言われていました。一人一人の意見、特にその答えは用意しておりませんので、矢張り色々な人の意見を出してもらってこういう意見もあるんだなという事が大事だと今RLIの方では考えております。基本的には自由に自分が思ったところを述べて下さいという事で、そのまま非常に和やかに割と皆さん腹を割って話を致しました。皆さんそれぞれロータリー観も様々でしたし、年数も様々、年齢も様々、また殆どの方が次年度会長です。次のクラブを担っていく中で今感じている事、思っている事を意見交換出来たのが非常に良かったかなと思えました。

次にRLI研修の特色です。1. 討議、ディスカッション、講演型ではなく参加型。決められたテーマについて、受け身ではなく自分から積極的に発言し皆で自由に意見を出し合い、根本的な部分からロータリーを高めていく。2. 実施方法。研修はパート1から3までで構成されています。各パート・各セッション50分、ディスカッションリーダーが進行役を務めます。ディスカッションリーダーは主に地区に出向されて研修を積んでいらっしゃる方で、それぞれ得意分野もおりますのでそういう方が今回ディスカッションリーダーをして頂きました。あと私達クラブを代表する人の他は今年度のガバナー補佐の方、それと次年度のガバナー補佐の方も皆さんも参加されておりました。3. 参加者、リーダーの方々に期待する事。意見の相違を協調的に解消し、合意形成のスキルを身に付け、思いやりや忍耐力を積み、信頼され、人望を集め、最終的には人間力を身に付けようというものでした。

最後に、次年度の北見RCの方針を少し考えましたので皆様に発表させていただきます。次年度のクラブ方針は、『繋ぎ目になろう、ボーダーを越えて』という事で1年を進めたいと思っております。あの歴史ある北見RC、ともすれば世代間とか、世界に目を向けると断絶とかその違いを許さないとか、そういった世の中に今なっていますが、人がそれぞれ違うのは当然なので、何処かにその境目とかボーダーというのがある訳です。世代、性別、宗教とか。ただそれを違うと思ってそこで拒絶してしまったり、認めないというのではなくて、実はそこを境目ではなく繋ぎ目と考えて、より寛容な社会、こういったものを目指していくお手伝いを北見RCで出来れば良いかなと思っております。『繋ぎ目になろう、ボーダーを越えて』という方針で1年間やって参りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

【次回4月27日】 シリーズ卓話 「北見歴史探訪⑦」

北見市総務部 市史編さん係 斎藤 幸喜 様

編集後記 もうすぐ春ですね。皆さんでお花見したいですね。(Y.T)

2021～2022年度 北見R.C.活動方針

原点回帰・みらいへの継承

2021～2022年度 北見RC

●会長/主藤 雅裕

●幹事/田巻 順子

●週報編集/佐々木雄一

ローターアクトクラブとは
RC提唱の18～30歳迄の青年男女によって構成される世界的青年団体のクラブです。目的は、個々の能力の開発に当って役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的ニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進する為の機会を提供する事です。